

当院でLSC手術を受けられた患者様とご家族へ
研究へのご協力をお願い

研究名：

プロポフォール TIVA とレミマゾラム TIVA の PONV 発症率についての後方視的検討

【研究責任者】名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院 麻酔科 診療看護師 布目雅博

【研究目的】

術後の嘔気・嘔吐（PONV）の頻度が高いLSC（腹腔鏡下仙骨膣固定術）手術に対して、静脈麻酔薬の違いによって発症率が変化するかを調査させていただきたいと思っております。

【個人情報への配慮】

氏名などの個人の特定につながる情報は暗号化するなどして、個人情報の保護には最大限の注意を払います。

【研究の方法】

●対象となる患者様

2022年5月から2024年5月に当院で特定の麻酔方法でLSC（腹腔鏡下仙骨膣固定術）手術を受けられた患者様です。

【研究に用いる情報の種類】

●情報

診療録より次の項目に関して調査させていただきます。年齢・ASA-PS分類・身長・体重・BMI・Apfelスコア・麻酔時間・フェンタニル投与量・制吐剤（デキサート・ドロペリドール・オンダンセトロン）使用の有無・術後の嘔気の有無・術後の嘔吐の有無

【本研究の実施期間】

2024年5月～2024年11月

【お問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2024年10月31日までに下記の連絡先までお申し出ください。

研究への利用を拒否する場合の連絡先：0570-023100（ナビダイヤル）

研究責任者：布目雅博

実施機関名：名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院 麻酔科

所在地：〒451-8511 名古屋市西区栄生2-26-11